

English for international communication

1 unit (selection (B))

Part-time Lecturer

Target) 基礎的な科学技術関連用語の正確な発音、内容の正確な表現法などを学ぶとともに、日常的な事項も含めて英語を聞き取る能力を高める、英語によるコミュニケーションの能力を育成することを目的とする。目標は、(1) 一般向け科学雑誌に現れるレベルの技術英語の正確な理解が行える、(2) 技術的及び日常的な問題について簡単なコミュニケーションができる、(3) 技術英語は文法的には難しくないことを理解し、技術英語から逃げる意識をなくすことを目標とする。

Outline) ネイティブスピーカー(英語を母国語とする人)の非常勤講師のもとで、英会話を中心として、一般向け科学雑誌に現れるレベルの技術用語の正確な発音、内容の正確な表現法などを学ぶ。受講者のより速い英語修得を助けるために、レポートを始めとするホームワーク課題を出す。期末試験も行う。

Notice) 初回に到達目標と授業計画の関係、到達目標ごとの評価方法について説明を受けること。

Goal) 一般向け科学雑誌に現れるレベルの技術英語から、必要な情報を拾い上げることができる。テクニカルな表現を含む簡単な英会話、日常的な簡単な英会話の受け答えができる。

Schedule)

1. ガイダンス
2. 英会話を中心とした科学記事など
3. 中間試験
4. 期末試験

Evaluation Criteria) 中間試験(50%)、期末試験(50%)により評価し、全体で60%以上で合格とする。

Jabee Criteria) 単位合格をもって JABEE 合格とする。

Relation to Goal) 光応用工学科の教育目標 F に該当する。

Textbook)

- ◇ Longman Preparation Series for TOEIC Test: Introductory Course, Third Edition With CD, Lin Lougheed, Longman
- ◇ 別途、講義資料を配付する。

Webpage) <http://www.opt.tokushima-u.ac.jp/sdt/class.html>

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=216097>

Contact)

⇒ 教務委員会委員

Note)

- ◇ 本科目は、参加する姿勢と前向きな努力が大切です。
- ◇ 授業を受ける際には、2時間の授業時間毎に2時間の予習と2時間の復習をしたうえで授業を受けることが、授業の理解と単位取得のために必要である。